

UPZ圏内における平常値の把握を目的とした調査について

1 経緯及び目的

原子力規制委員会により平成24年10月に策定された原子力災害対策指針（以下「指針」という。）においてUPZ（緊急時防護措置準備区域）の概念が導入されたことを受け、本県ではモニタリングステーションを10局設置し、平成25年度当初より環境放射線のモニタリングを行ってきたところである。また、平成25年10月に開催した本検討会では、当時仮設庁舎であった原子力センターの現状を踏まえて当面のUPZ圏内におけるモニタリング体制案について検討いただいた。

その後、指針補足参考資料等においてUPZ圏内における平常時モニタリングの実施について具体的に示されたこと、また同圏内の市町の意向も踏まえたモニタリング地点の調整（一部を除く）を行ったことから、当時の計画の見直しを行った。

なお、今後も国の追加方針等あれば適宜見直すこととする。

2 測定項目及び測定地点等

測定対象	項目、検出器、試料名等		地点数	測定又は採取地点名	採取時期等	
空間ガンマ線	線量率	モニタリングステーション	電離箱	10	石巻稲井、雄勝、河南、河北、北上、鳴瀬、南郷、涌谷、津山、志津川	平成25年4月～連続測定実施中（別紙1参照）
		移動観測車による走行サーベイ	NaI	未定	ルート未定（平成28年度検討）	平成29年 秋頃実施
	積算線量	簡易型電子線量計（半導体）	50程度	25地点（別紙2参照） 25地点程度	平成28年度～ 平成29年度～	
環境放射能	浮遊じん	浮遊じん	5	鳴瀬、南郷、涌谷、津山、志津川	平成26年度実施済（別紙3参照）	
	農林畜水産物※	圏内生産品（米、野菜、魚介類）	10	登米市、美里町、涌谷町、南三陸町	平成28～33年度 収穫期、漁期	
			未定	女川町、石巻市、東松島市	未定	
	陸土	表層土	19	登米市、東松島市、美里町、涌谷町、南三陸町	平成28～33年度 夏頃実施	
未定			女川町、石巻市	未定		

※文部科学省 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」及び放射能測定法シリーズ29「緊急時におけるガンマ線スペクトル解析法」に基づき実施